

専門家派遣

ASEAN+3 第 17 回 New and Renewable Energy (NRE) and Energy Efficiency and Conservation (EE&C) Forum に参加しました。

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、資源エネルギー庁の委託を受けて、令和 5 年 2 月 17 日フィリピン（セブ）で開催された ASEAN+3 第 17 回 New and Renewable Energy (NRE) and Energy Efficiency and Conservation (EE&C) Forum に参加し、日本の ASEAN に対する省エネ協力事業の現状を発表するとともに ASEAN 各国ならびに他支援国の活動の情報収集を行いました。

- (1) ECCJ から” Updates on ASEAN–Japan Energy Efficiency Partnership (AJEEP) “について発表しました。
- (2) 日本の METI から 2 件、韓国から 2 件、中国（オンライン）から 1 件の発表がありました。
- (3) ASEAN からは 10 件の発表（ACE を含む）がありました。



（韓国、議長：フィリピン、METI）



集合写真

令和 5 年 2 月 17 日フィリピン（セブ）で開催された ASEAN+3 第 17 回 New and Renewable Energy (NRE) and Energy Efficiency and Conservation (EE&C) Forum に参加しました。カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、タイ、日本、中国（オンライン参加）、韓国の各国政府および ASEAN Centre for Energy (ACE)、ECCJ、日本エネルギー経済研究所（IEEJ）より、計 35 名が出席しました。

- (1) ECCJ からは、今年度から始まった AJEEP スキーム 4、スキーム 5 の全体概要と 4 年計画を報告し、ACE から支援についての感謝のコメントがありました。
- (2) METI からは、第 6 次エネルギー基本計画、日本の運輸部門における省エネ取組み、荷主と輸入業者の省エネ取組みについて報告がありました。
- (3) ASEAN 各国からは、各国の電力事情、再エネ、風力、太陽光、水素、EV に関する多くの事例が共有され、カーボンニュートラルに向けた議論が深まりました。
- (4) 本会議を今後も継続することを確認し、来年度開催国については ACE が調整することとなりました。

*AJEEP : ASEAN–JAPAN Energy Efficiency Partnership

Program for building EE&C capacity in the ASEAN region by dispatching experts and implementing training in Japan